

第4期多摩区区民会議 第4回コミュニティ部会

日時：平成25年5月15日（水）18：00～

会場：多摩区役所10階1002会議室

次 第

1 審議テーマに関する取組内容について ～具体的な取組、実施主体の検討～

2 その他

審議テーマ検討の観点

① 方向合致度

→多摩区の目指すべき姿に向かったものか（ひと・水・緑-住み続けたいまち 多摩区（都市マス多摩区構想））。

② 市民協働性・実現性

→市民協働の手法で解決できるものか。

③ 公益性

→広く区民の利益をもたらすものか。

④ 区民ニーズ・必要性

→区や区民の関心が高いものか、必要とされているものか。

⑤ 緊急性

→第4期で取り組むべきものか、早急な取り組みが必要か、時宜を得たものか。

第4期 多摩区区民会議委員名簿

平成24年11月6日現在

任期:平成24年7月1日～平成26年6月30日

(敬称略・50音順)

NO	氏名	部会	推薦団体 及び 活動団体
1	安倍 修司	自然災害部会	多摩区商店街連合会
2	荒井 精一	☆自然災害部会 企画部会	市民公募
3	○石橋 吉章	自然災害部会 企画部会	区長推薦
4	岩崎 宏政	自然災害部会	多摩区・3大学連携協議会
5	◎大津 努	コミュニティ部会 企画部会	多摩区社会福祉協議会
6	清宮 明	自然災害部会	多摩防犯協会
7	国保 久光	コミュニティ部会	川崎市医師会多摩区医師会
8	小塚 千津子	コミュニティ部会	多摩区こども総合支援連携会議
9	白井 正壽	コミュニティ部会	セレサ川崎農業協同組合
10	辻野 勝行	☆コミュニティ部会 企画部会	市民公募
11	○戸高 仁子	コミュニティ部会 企画部会	かわさきかえるプロジェクト
12	西山 英子	コミュニティ部会	多摩区文化協会
13	新田 渉世	自然災害部会	区長推薦
14	配島 裕美	コミュニティ部会	多摩区地域教育会議
15	原田 弘	自然災害部会	多摩交通安全協会
16	藤原 司	自然災害部会	区長推薦
17	細埜 隆己	★自然災害部会 企画部会	登戸土地区画整理事業まちづくり推進協議会
18	本多 正典	コミュニティ部会	市民公募
19	松本 英嗣	★コミュニティ部会 企画部会	多摩区町会連合会
20	吉田 輝久	自然災害部会	多摩区自主防災組織連絡協議会

◎委員長 ○副委員長 ☆部会長 ★副部会長

【参与】

市議会議員

井口 真美 河野 ゆかり 斉藤 隆司 菅原 進 露木 明美
橋本 勝 廣田 健一 三宅 隆介 吉沢 章子

県議会議員

青山 圭一 土井 りゅうすけ

第4期多摩区区民会議 第3回コミュニティ部会 開催結果概要

□開催日時	平成25年3月11日(月) 午後6時00分～8時05分
□会場	多摩区役所10階第1002会議室
□参加者	辻野部会長、松本副部会長、大津委員、国保委員、本多委員(以上、コミュニティ部会員) 石橋委員(以上、自然災害部会員)
事務局	門間課長、井川係長、奈良職員
コンサルタント	斉藤研究員、梅田研究員
傍聴者	1名

1 審議テーマの取組内容について

コミュニティ部会検討用フローシートの「課題解決に向けた方向性(案)」の説明があり、その内容が了承され、「課題解決策」についての議論を行った。その結果「課題解決に向けた方向性」のそれぞれの項目について、次のような取組を検討することを確認した。

① 地域に出てくるしかけづくりについて

(1) イベントカレンダーの作成

- ・地域で行われているイベント、行事、祭りなどを知らせるイベントカレンダーを作る。
- ・掲載イベントの整理と情報のありかを調べ、作成手法、形態などを検討する。

(2) 多様な趣味にふれあえるしかけ

- ・人々がふらっと参加できる多様な趣味とのふれあいのしかけを考える。
- ・だれがいつどこでどのような趣味とふれあえるしかけをつくりだすか具体的に検討する。

(3) 農業の切口から地域の絆が生まれるしかけ

- ・多摩区らしい絆づくりの切口として農業、食育、健康をテーマにしたしかけを検討する。
- ・農業に携わる委員に現状についてヒアリングし、可能性を検討する。

② コミュニケーション能力をはぐくむ

(1) あいさつにつながる体操の普及

- ・体操は健康・長寿に役立ちあいさつできる関係につながるので普及を検討する。
- ・体操できる場所、気軽に参加できるしかけについて検討する。

(2) あいさつ運動の展開

- ・地域内であいさつできる関係が生まれることが、地域の安全・安心につながる。
- ・子どもの安全を考慮すると気軽にあいさつを交わすことが難しくなっている中、どのような場合にあいさつがうまく交わせるか手法を検討する。

2 第4期区民会議ニュース第2号について

第4期区民会議ニュース第2号事務局案について、内容を確認した。

3 今後の進め方とスケジュール

- ・次回全体会までに、取組についての具体的内容を検討する。

第4回コミュニティ部会	平成25年5月15日(水) 18:00～	区役所10階会議室
第4回全体会	平成25年5月28日(火) 18:00～	

第4期多摩区区民会議 開催スケジュール

平成 25 年 5 月 1 5 日現在

		平成 24 年度									平成 25 年度									
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
区民会議 (全体会議)	区民会議 ニュース	★ 第1号発行									★ 第2号発行			★ 第3号発行						★ 第4号発行
	ミーティング ・ 区民会議 フォーラム	● 8/24 第1回 地域課題について 区民会議の説明	● 9/25 第2回 審議テーマの アイディア出し	● 10/23 第3回 審議テーマ案の 部会案の決定	区民会議フォーラム ■ 11/23															
	全体会議	■ 8/30 第1回 ・運営方法の確認 ・審議テーマについて	■ 11/6 第2回 ・審議テーマの 部会の設置	■ 2/12 第3回 ・現状と課題の全 体審議	■ 5/28 第4回 ・解決策・取組内容・ 実施主体の検討	■ 5/28 第5回 ・解決策・取組内容・ 実施主体の検討	■ 8/23 第6回 ・最終報告書の検討 ・各部会からの報告	■ 11/23 第7回 ・最終報告書の確認	区長へ結果報告 (最終報告書)											
企画部会 (調整・運営部会)		● 2/4 事前調整									● 5/22 事前調整			● 事前調整						
専門部会	コミュニティ部会	審議テーマに関する現状・課題の把握(※) ● 11/6 ● 12/5 ● 1/28 ● 3/11									● 5/15 ・解決策の検討 ・実施主体の検討			● 取組内容の検討			● 最終報告に向けての まとめ			
	自然災害部会	審議テーマに関する現状・課題の把握(※) ● 11/6 ● 12/3 ● 1/25 ● 3/5									● 5/13 ・解決策の検討 ・実施主体の検討			● 取組内容の検討			● 最終報告に向けての まとめ			

*適宜現地視察や、関係者ヒアリング、勉強会などを開催。

コミュニティ部会「顔の見える地域に根ざした「絆」を構築する」検討用シート

テーマ	現状と課題	解決の方向・解決策	具体的な取組	実施主体
地域に参加してもらって仕掛けづくり	<p>【現状】 人々の地域との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年退職した男性はそれまで地域との接触が少なかったため、退職後地域活動に関わるよりも会社から開放された自由を楽しむ気持ちが強く、なかなか地域に出てこない。 ・若い人は仕事中心で時間がなく、地域への参加はむずかしい。 ・子どもたちは低学年までは地域との接触があるが、高学年になると塾・習い事などで地域に参加できる時間がないため、イベントなどに出てくる子どもが少ない。 ・戸建住宅の住民は顔見知りになる機会が多いがマンションに住んでいる住民とは顔見知りになる機会が少ない。 <p>【課題】 地域に出てくる仕掛けづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職して家に引きこもりがちの人たちが地域に出るきっかけが必要。好きなことで引っぱり出すしか方法はないだろう。さまざまな能力をもった退職高齢者を地域に引き出すことが必要だ。 ・やる気のある人は多少の困難があっても、時間をつくって、どんなところだって出ていく。やる気のない人をどうやって引っぱり出すかが課題だ。 ・地域に出て来ない人であっても、本当はどこかのコミュニティに属したいのではないか。出てこない人をどうやって出てこさせるようにするかがコ、コミュニティ部会の目的ではないだろうか。 ・地域の集まりではみんな挨拶や会話をしている。これをどう共助につなげていけるか。 ・人はたまたま出会ったものを面白い、楽しいと感じて活動が続く。外に出ない人でも、そういう出会いの場をどうしたらつくれるかを考えるとよい。 	<p>地域に出てくる仕掛けづくりに取り組む</p> <p>区民がそれぞれの関心に応じて地域や住民と触れ合える仕掛けを考案し、多くの区民が地域に出てくる機会を増やすことをめざす。</p> <p>(1) イベントカレンダーの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント、行事、祭りなどを載せたイベントカレンダーを作る。 <p>(2) 多様な趣味にふれあえる仕掛けの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々がふらっと参加でき、多様な趣味とのふれあいを楽しめる仕掛けを考える。 <p>(3) 農業の切り口から地域の絆が生まれる仕掛けの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多摩区らしい絆づくりとして、農業、食育、健康をテーマにした仕掛けを検討する。 	<p>(1) イベントカレンダーの作成</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	
コミュニケーション能力をはぐくむ	<p>【現状】 地域参加の仕掛け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人が気楽に参加したい気持ちになって、その活動の居心地がよければ、続く ・人は誰でも必ず食事をするから、イベントには出て来ない人も食事なら来るということで、多摩ニュータウンには「福祉亭」という食堂がある。地域の絆づくりのためにコミュニティカフェを始めた。 ・わくわくプラザには1～3年生の子どもたちが20～60人くらい来ている。そういう場に地域の人も手伝いにきている。 ・大学生によっては、コミュニケーション能力が身につけていないために、学校生活を続けられない学生が生まれた。ある大学では学生に対して大学生活の送り方を学習する機会を設けている。 ・場所ありきではないだろう。人と仕掛けがあれば、場所はあとからついてくる。 <p>【課題】 コミュニケーション能力をはぐくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合築のこ文と老人いこいの家では、高齢者との間に好きなことを教え、教えられる関係が生まれ、楽しい活動が続いている。こうした活動を広げられないか。 ・人とコミュニケーションできる能力がすべての基本である。それが薄れてきた最近の状況をどうやって変えることができるかを考えることが必要だ。 ・挨拶ができる関係から、コミュニティは始まる。挨拶運動、声かけ運動も必要だ。 	<p>コミュニケーション能力をはぐくむ</p> <p>知り合い同士で気軽にあいさつを交わせるようなコミュニケーション能力をはぐくむ仕掛けを検討、推進する。</p> <p>(1) あいさつにつながる体操の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操は健康・長寿に役立ち、あいさつできる関係につながるので普及を検討する。 <p>(2) あいさつ運動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内であいさつできる関係が生まれる手法を検討する。 	<p>(1)</p> <p>(2)</p>	

多摩市民館デー「多摩区子ども区民会議」実施についてお願い

多摩市民館館長 夏井美幸

○川崎市の教育文化会館・市民館は社会教育法に基づき、公民館運営審議会(市民館運営審議会)を置き、館長の諮問に応じ、市民館における各種の事業の企画実施につき調査審議していただいています。平成22・23年度の審議会で、多摩市民館がこれまで以上に、市民の生涯学習の拠点(生涯学習機会・学習場所)として皆様に施設をご利用いただき事業を推進する事との報告がありました。

○そこで、運営審議会委員も自らも事業を企画し、様々な学習機会に広く市民の皆様にご参加・体験していただき、利用いただくために“市民館デー”を開催することになり、その中のひとつのイベント(事業)として、「多摩区子ども区民会議」を開催することになりました。

○区民会議は大人の方々に組織され、実施していますが、子どもたちは大変素晴らしい意見や発想をもっています。是非、子どもたちの意見を多摩区のまちづくりに活かせることができないかと「多摩区子ども区民会議」を開催したく考えました。

○子どもたちは、50名位の参加を考えており、小学生・中学生にわかれ、7～8人位のグループで希望するテーマで話し合いを行い、全体会で報告し、皆で確認し合います。各グループに大人は1名入りますが基本的には発言はせず、子どもたちからの質問があった場合に答えるというスタイルをとる予定です。

◎多摩区区民会議の委員の皆様には、この事業をご理解・ご協力いただきたくお願い申し上げます。
なお、傍聴者としての参加やグループ内に入っただけだと幸に存じます。

市民館デー実施内容(予定)抜粋

実施日及び時間	事業	内容	対象	会場
8月25日(日) 14:00～16:00 (13:30～14:00は、アトラクションの時間)	★ 多摩区子ども区民会議	地域教育会議の子ども会議で、大会議室を使って、子ども区民会議を行う。テーマは、現在実施している第4期区民会議のテーマ内容「コミュニティ」「自然災害」等。 多摩区子ども会議のメンバー及び小学校(4年生以上)及び中学校(全学年)を対象に各校から1～2名の参加。 (参加申込みいただいた子どもたちには、事前打ち合わせを1回行いたく思っております) 大人は、区長をはじめとする多摩区役所職員及び傍聴者。(傍聴は子どもも可) アトラクションとして、中学校の合唱部のコーラスを行っていただく予定です。	小学生 中学生 大人	大会議室 (定員200名) 視聴覚室 (アトラクション参加 学校練習室及び 控え室)
9:30～15:00	多摩区PTA広報紙展示	多摩区PTA協議会・多摩区の各学校PTAの広報紙を展示し交流を図る	一般	第6会議室
10:00～15:00	学習サークルの、文化系体験実習	折り紙、行事の飾り	幼児～一般	第1会議室
14:00～15:30	多摩川音頭を皆で踊ろう！！	大ホールの舞台に上がって、多摩川音頭を皆で踊る。踊りを通して交流をする	一般	大ホール
9:30～12:00	市民館デー子育てひろば	子育て中の親子が自由に交流できる場	0歳～未就学児の親子	児童室
9:30～16:00	多摩市民館歴史写真展	作文・絵画を公募し、ギャラリー(または、アトリウム)で展示。 同時開催で、多摩市民館の歴史写真展(S26.10.1稲田公民館～S47.9.15多摩市民館 H9.1.21現在の多摩市民館)	一般	ギャラリー
	生涯学習相談会	生涯学習グループ紹介や生涯学習の内容・講師・冊子情報など、個人相談に応じる		